



東海林 美智子

## はじめに

私は公認会計士になって社会の人々の役に立ちたいなどの強い希望をもって公認会計士を目指したのではなく、大学で学んでいた分野が合わなかったため、なんとなく会計士は格好良いな、と軽い気持ちで目指しました。そんな私でも合格できたのは井ノ川先生がよくおっしゃる当たり前のこと当たり前にできるようにしたことが合格できた勝因だと思います。当たり前のことを当たり前にできるためには、当たり前のことを当たり前にしなければ、できないことだと思うので、これから私が書く勉強方法は当たり前のことばかりになると思います。皆さんのこれからの学習に役立てて頂ければ幸いです。

## 実行してよかったこと

### ・生講義を受ける。

場所や時間の関係でなかなか生講義を受けることができない方もいらっしゃると思いますが、生講義を受けることができるならば受けたほうが良いです。わからない時は頭を傾けるなどして先生にわからないことを示すことで先生もより詳しく説明してくださいます。また、授業の後にすぐに質問することができると、わからないことを自分で調べるよりもはるかに効率的に疑問を解決することができます。あとは何といたっても先生方の熱意が直接伝わってくるため頑張ろうという励みになります。

### ・一週間で必ずすべての教科に手を付ける。

私は計画を立ててもその通りに実行できないタイプなので計画を立てないで勉強しました。そこで一週間のタイムスケジュールを書き込めるタイプのスケジュール帳を利用しました。管理会計を9時から12時まで勉強したら、黄色で9時から12時までをマークし、教科ごとに色分けしました。以前は不安な教科を率先して勉強し、あまり勉強しない教科がありました。色分けすることで勉強していない教科がはっきり分かるため、1週間の間に必ずすべての教科に手を付けるようになりました。

### ・答練と過去問を繰り返し説く。

何回も解くことで計算は早く正確に解けることを、理論は答練では添削してもらえるので、

自分の回答に対するコメントをよく読み、より点数が付くために必要なキーワードを中心に本試験で出たら得点できるようしっかり暗記することを心がけました。直前期では理論は回答を書く時間がもつたいたないため、回答を口にすることで回転率を上げました。

#### ・レジュメを繰り返し読む。

多くの教材に手を広げると理解、復習に時間がかかり、直前期に振りかえるのが大変になるため、あまり手を広げすぎないほうが良いと思います。ICOのレジュメは重要な部分を図や流れを示して説明してあるためわかりやすく、また、無駄なことも書かれていないため私は何度も読んで理解するようにしました。読む際に音読すると目からの情報だけでなく、耳からも情報が入ってくるため、より理解が深まると耳にしたため、音読していました。人がいるところではなかなかできませんが、ぜひ音読してみてください。

#### ・暗記は夜と朝にする。

記憶は寝ることによって定着すると聞いたことがあるため、夜寝る前に企業法の趣旨など暗記し、翌朝覚えているか確認するようにしました。夜覚えるのは大変ですが、朝は意外とすんなり思い出すことができ、暗記には効果的だと思います。また、22時から26時(深夜2時)まではゴールデンタイムといつてその時に寝ると効率よく記憶できるみたいなので、さすがに22時に就寝はできませんでしたが、ゴールデンタイムの間には寝るようにしました。

#### 勉強法

##### 【簿記・財務諸表論】

短答試験も論文試験も時間が足りません。そこで、わからない問題は後回しにして、わかる問題を先に説くように、答練のときから心掛けました。

短答試験は総合問題に最低50分の時間をかけたいと考えていたため、はじめの約1時間で8点問題を終わらせるようにしました。論文試験では第3問の理論と第4問の理論をはじめに解き、次に第3問の計算、最後に第5問を解くようにしました。しかし問題によっては変更したほうが良い時もあるため、解き方に固執するのはよくないと思います。

簿記ではひたすら計算練習しました。はじめは一つ一つ仕訳を行っていましたが、あまりにも時間がかかるため、徐々に自分なりの下書きを見つけていくようにしました。連結会計ではある意味裏技に近いミラクルBOX(ICO事務局注「簿記ジェット連結」の講義で伝授する方法です)を利用することで格段に早く正確に答えをだせるようになりました。

財務諸表論では計算とリンクさせるようにしました。基準を読んでいるだけだとぼんやりとした理解しかできませんでしたが、仕分けをしてみるとぼんやりしていたものが具体的にになりました。また基準に対する理解が深まるだけでなく、計算の細かい部分(税引き前の割

引率で計算するのか、税引き後の割引率で計算するのかなど）も覚えることができ、簿記にも役立ちました。

### 【管理会計】

簿記と同じで時間が足りない教科です。短答試験では監査論と合わせて2時間なので監査論をできるだけ早く終わらせ、管理会計に多くの時間を残すようにしました。論文試験では1問25分を目安にし、もう少し時間をかければ解けるものには時間をかけるようにし、全部の問題に取り掛かるようにしました。管理会計は問題文が長くて問題を読んで理解するだけで時間がかかるものもありますが、そういう問題は状況を理解すれば簡単に解けることもあるため、問題の量だけで問題を部分点だけ取りにいくのかを判断するのは危険だからです。私は、伝統的な原価計算はワークシートを書くため時間がかかりました。何度も問題集を解き、答えるものによってはワークシートをすべて埋める必要はないので、無駄を省いて早く答えがだせるようにしました。慣れてくるとワークシートを書かなくてもできるようですが、私はワークシートを書かないと正確性に欠けるため、ワークシートを書くようにしました。

### 【企業法】

短答試験にしろ、論文試験にしろ、条文を確認しながら復習しました。短答試験では、条文の内容を覚えるために、株主や会社の利益のためなど、だれのために設けられた法律なのかを意識しました。

論文試験では趣旨が大切になるため、教科書に書かれた趣旨をそのまま暗記しました。法律家ではないので、教科書の論述をそのまま暗記したほうが減点されるリスクがなくなることから、必死に暗記しました。暗記するには青ペンを使うとよいと聞いたことがあるため、青ペンで書きながら覚ええました。

### 【監査論】

短答試験はとにかくレジюмеを中心に勉強しました。公認会計士法などの細かいものもありますが、そこまで細かい内容を抑えなくても選択肢から消去法によって答えを導き出すことができましたので、まずは大まかな流れをつかむことを心掛けました。けれども大まかな流れだけでは答えを導き出せないこともあるため、模試や過去問の肢を一つ一つ監査報告書で確認するようにしました。

論文試験では、前文や監査基準を何度も読みました。また、「財務諸表監査は意見を表明することによって財務諸表利用者を保護することが目的であり、意見表明するために監査証拠を効果的かつ効率的に収集する」と簡単なイメージを持ち、わからなくなったらこれにかえるようにしました。

## 【租税法】

法人税は計算をしつかり勉強しました。量が多いけれども基本的な問題も多く、毎年出題される租税公課と減価償却は特に正解しなければ他の人から離される可能性が大きいので、より正確に計算できるようにしました。私ははじめ下書きをしつかり書いていたのですが、それでは時間内にすべて解くことができなかつたため、見直す時間がないのだから下書きは大幅に省略するようにして早く解けるように練習しました。また、減価償却では超過償却費を定率法の時に足し忘れることが多かつたため、必ず丸で囲むなどして忘れないようにしました。

所得税や消費税は計算の流れとはじめの分類を間違えないように、分類について制度趣旨や問題を利用して覚えるようにしました。租税法の理論は基本的なものが多く、また計算とリンクしているため、はじめに計算を固めました。

## 【経営学】

経営管理と財務管理があり、経営管理は授業の行きと帰りの電車でレジュメを復習し、レジュメと答練で出てきた単語は先生が保険として出したもの以外、すべて覚えめました。何が出るのか過去問を解いても予想がつかなかつたので、答練の復習を中心に行いました。財務管理は過去問と答練を何度も繰り返し行いました。経営管理は自信がなかつたので財務管理を得点源にするために、経営管理よりも財務管理に時間を充てました。

## 最後に

私は、試験直前は不安で不安で試験の1月くらい前にあまり食べられなくなりまして。しかし食べないからその不安に思うのではないのかと思います、たくさん食べるようにしました。脳は糖分を使うため、特にお米をたくさん食べるようにしました。そしたら不安も小さくなり最後の1か月を乗り切ることができました。私が単純なだけかもしれませんが不安も不安になつて勉強が手につかなくなつたらお米を食べることをお勧めします。

また、勉強をされていてやる気が出ないときもあると思います。そんな時、私はおみくじを見るようにしました。そこには「高い山に登るときははじめに勢いよく登つても根気がないと途中から戻ることにあります。従つて頂上への望みはとげられません。何より根気よく務めることです。」と書かれており、これを励みに勉強を再開することができました。皆さんもモチベーションを保つ何かを見つけて試験勉強頑張ってください。

つたない文章でしたがここまで読んでくださりありがとうございます。皆さんの健闘を心よりお祈りしています。